

「制服検討についての保護者アンケート」の結果と「今後の学校としての方針」について

令和5年9月

令和5年7月中に実施しました「制服検討についての保護者アンケート」の回答を取りまとめましたので、ご報告いたします。今後の学校としての方針及びアンケートの回答を掲載しています。

「2」「3」につきましては、こちらで見出しを付け回答を分けていますが、複数の趣旨で回答されている方も分けず掲載しておりますので、ご了承下さい。

なお、保護者アンケート及び四校園制服検討委員会（令和5年9月15日実施）や校内制服検討委員会（令和5年9月25日実施）を中心とした児童の制服についての検討を受け、「4. 今後の学校としての方針」をまとめ最終ページに掲載していますのでご覧ください。

1. アンケート結果の概要

設問1 附属小【制服検討の方針】について賛成ですか？

【制服検討の方針】

- 多様性・ジェンダーの面から検討する
- 成長による羞恥心への配慮や体調、季節・気温等から自分で考え選択できるものとする
- 現在の制服は残し、長ズボンなどを加え、選択肢を増やす
(増やす予定の制服) ハーフパンツ、長ズボン、キュロット
- 男女の制服の組み合わせを自由にする

回答数 (258)

賛成 : 246 (95.3%)

反対 : 12 (4.7%)

2. 設問1の回答理由 (任意回答 : 209名)

(1) 賛成の方のご意見

○選択制に関するご意見

- ・子供の身体と心の成長に伴い、自分で選択出来るというのは良いと思います。
 - ・主体性の育成のため。
 - ・選択肢が増えて子どもの自由度が高まるから。
 - ・自分達の気持ちや、体調に合わせて制服を選べる事は、とても良いと思い、賛成致しました。
 - ・女子だから、男子だから、と服装を2パターンで固定せず、どのような性でも、自分の体調や心情に合わせた、自由な選択ができることが、大切と考える。
 - ・子供自身が選択できる事が何より大事だと考えるから。
 - ・社会ではTPOに合わせて自分が着たい物を選ぶことができるので、子供も同じように選べるべきだと思うから。
 - ・まず、子どもたちが性や制服に違和感を感じた場合、個別対応する現状では一步踏み出すには子ども側も学校側もハードルがあるが、初めから選択肢を持たせることで子どもたちの精神的負担を減らせると思う。
- また、前提として子どもたちに自覚やつながりを意識させる制服はあった方が良いと感じるが、スカートや短パンの不便さや普段着慣れないものを着る違和感も了解出来るので選択肢の幅を広げることが子どもたちにと

って好ましいと感じるため。

- ・性別関係なく、自分のその時々体調に合わせて制服を選択できるのは良いと思います。
- ・様々な角度から見ても、選択肢が増えることは一人一人に寄り添うことに繋がると思うので良いと思います。

○多様性に対するご意見

- ・今の時代の多様性を大切にしており、とてもよいと感じました。
- ・日常的な制服を通じて、仲間の多様性を認め合い、また自主性も育む機会が持てるため。
- ・児童に正しい多様性の感性を養うことは、これからの世の中には必要なことだと思います。しかし校則は、その学校の教育方針に基づいたものです。自分を正当化させるために、現行の規則を、全てブラック校則だと批判する姿勢は勘違いだと思います。
- ・多様性、体調管理等、色々と個人差もあると思うので、本人が着やすい選択で良いと思います。
- ・個人の感性の多様性を尊重し、選択できることは大切だと思う。現在の制服に不満のない子も違う考えを持つ子がいるということを知れる機会になり、尊重できる心を養ってほしい。
- ・今まで夏服開始が遅く感じました。多様性、ジェンダーの面から検討、選択肢を増やす、男女の制服の組み合わせを自由にするは大いに必要と思います。

○ジェンダーに関するご意見

- ・附属らしさを残しながら、LGBT への理解を示す必要はあると考えます。
- ・ジェンダーで悩む子どももいると思うので。
- ・ジェンダーや思考など、子ども一人一人に寄り添える為にできる範囲で選択肢を与えることは、学校、親、子ども本人にとっても良い流れだと思う為。
- ・特に、成長による羞恥心や体調、気温を自ら考え、服装を選択するのは良いことだと思います。正直申しますと、男女の制服の組み合わせについては今のままがよいという思いもございますが、心と体が一致していない子にとってはとても苦痛であると聞きましたので、その点も考慮してあげるべきなのだと理解しております。
- ・自ら発言出来るタイプの間もいれば、発言する事に恥ずしき、恐怖などを感じる面がまだまだあるジェンダーの面で、発案発信をしてもらい、それぞれが選択する幅が広がるという形は心の負担を減らし生きやすい環境にあるという点で良いのではないかと思います。

○現行の制服（伝統）に関するご意見

- ・現制服を残すということで賛成です。
- ・これまでの伝統と、多様性、どちらも尊重したいという観点にかなった方向性だと思うからです。

○機能性に関するご意見

- ・女子の母親ですが、冬の通学は寒いので長ズボンがあると良いなと思います。(男の子も半ズボンは寒そう)ハーフパンツ、キュロットも、選べるのであればあると嬉しいです。多様性、ジェンダーの面でも、時代に遅れず、附属小学校がそのように進化していくのはとても良いことだと思います。
- ・冬の時期は半ズボンやスカートは寒そうなので、選択肢が増えるのは歓迎です。
- ・気温調節しやすく、活動しやすい服装でストレスなく学校生活を楽しんで欲しい。
- ・冬場に半ズボンで寒そうにしており、行き渋りの原因のひとつとなっていたため、選択肢として長ズボンがあ

ると大変助かります。人によって寒さの感じ方も差があるので、慣れても辛いものは辛い、感覚過敏の特徴をもつ子にはそもそも辛い、というのはあると思います。

- ・季節や体調にあった、また個々の尊厳を守るために制服の検討は必要だと思う
- ・女子。現在、スカートの下にスパッツを使用しているので、キュロットの選択肢は良いと思います。
- ・本人の自由に選べる方がいいと思うので賛成です。スカートだと休み時間に鉄棒などしにくいから。
- ・多様性を育む時代となっているので、自分で好きな制服を選ぶことができるようになることに賛成します。また、冬場の男の子の短パンは寒そうなこと、女の子も掃除の時などにスカートでは、親として気になっていません。
- ・自然環境も変化しているため、衣類もその都度調節できる方がよいと思いました。
- ・きらきら掃除の時に床を拭く際、スカートだと床についたり、下着が見えたりと参観時に観て不便だと感じ、ズボンははかせたいと思った為。
- ・子供が鉄棒で遊ぶ時に、「スカートだと体操服を着ないといけなかったけど、キュロットだと周りを気にせず遊ぶから嬉しい」と言っておりました。ジェンダーの面だけではなく、女の子ものびのびと遊ぶ事ができるのは良い事だと思いました。
- ・寒暖や活動のしやすさなど利点が多いと思います。

○時代の流れに関するご意見

- ・時代に合わせた柔軟な対応が必要だと思いますので、是非提案のように実施されることを希望します。
- ・伝統を守りながら現代の風潮や季節感を考慮している点に賛同致しました。
- ・伝統に縛られて苦しい思いをする人がいるなら、その伝統を時代に合わせたより建設的で自由な創造へとつなげる知恵が必要。
- ・時代に合わせた選択を個人が判断できる様にする為
- ・これからの時代を生きていく子どもたちの制服を性差によって区別することは、無意識に外見で性別を判断する思い込みにつながってしまい、時代の流れにそぐわないと感じます。

○その他

- ・これからの将来を担う子供達に、多くの選択肢があることは、とても未来の可能性を広げる考え方に繋がります。
- ・階段や雑巾掛けなどで、下着が簡単に見えるような格好（スカート）をするのは女子の親として心配だから。校外でも痴漢のターゲットになどなってほしくないから。また風が強い時など心配だから。
- ・快適に学習することができる学校生活も豊かになると思うので。
- ・上の子が中学生で今年から導入しているのを間近で見ているが、運用に特に問題はないと感じている。またここ何年もの異常な暑さを考えれば、服装で調整が出来た方が良いと思うので。
- ・大賛成です。児童生徒の意見も取り入れ、改革に向けて前進してください。
- ・男の子も女の子も自由化良いと思いますが、女の子の意見だけが重視される事は賛成ではありません。
- ・選択肢を増やすことには賛成ですが、男女制服の組み合わせを自由にするのには賛成できません。デザイン的に合う合わないは別問題とした上ですが、女の子でスカートが嫌なのであれば、キュロットを選べばいいし、逆も然りで、男の子であれば、スカートではなくキュロットを選べば良いと思うからです。
- ・上記にある理由に完全同意。伝統があるからデザインを変えたくないとか言うのであればせめて生地素材を

変えるべき。夏は暑くて冬は寒くて、洗濯しにくく、アイロンも大変だし。

- ・方針には賛成ですが、男女ともに着られるユニセックス(男女兼用)な制服はないのでしょうか。性差を感じさせない制服がないと「多様性・ジェンダーの面から検討」とは言いづらい気がします。方針にありますように、現在の制服を残し、選択肢が増えるだけな気がします。
- ・学校と家庭のスイッチが切り替えやすいので、制服は残した方がよい。性の多様性、その他の観点から選択肢を増やす事も必要と思う。

(2) 反対の方のご意見

○伝統に関するご意見

- ・歴史ある制服を無理に変えてほしくない。時代もあるが、変わってほしくない。余分な出費。
- ・元々、男女別の制服がある学校なので、やはり、まだ違和感があります。
- ・多様性、ジェンダーの面での対応は今後必要になってくると思いますが、現在の制服を残し、男女の組み合わせを自由にするというのは現在の制服のデザインを考えるととても今の時代の服装ではない気がします。伝統ある現在の組み合わせあつての附属小学校の制服。

○その他

- ・私服でいいと思うので。
- ・意図はわかるのですが、附属中学でもどこの生徒か区分しづらい現状がある為。
- ・年頃の中学生あたりからでいいと思う。
- ・まだ小学生ですし学校へ行く時は、これを着て行く決まり！で良いと思うので。
- ・長ズボンを取り入れることには賛成だが、多様性やジェンダーの面から検討するのであれば、現在の制服を残すことにこだわらず、ジェンダーレスな制服を取り入れた方が時代にマッチしていたのではないかと考えております。
- ・あまり必要性を感じません。

3. その他、制服に関する意見（任意回答：72名）

(1) 賛成の方のご意見

○期待

- ・現在の制服も気に入っていますが、新しいものも楽しみです。
- ・冬の長ズボンの選択肢は欲しいですね。児童の健康に配慮するための内容は、伝統にこだわらずに改善することに賛成です。
- ・女子などもパンツをはきたいという子も増えていると聞くので、自分たちで選べる選択肢が増えるのは良いと思います。

○制服に関する要望

- ・全て、洗濯機で簡単に洗える素材が良い。
- ・追加購入は自由であって欲しいです。強制で全種購入の場合は反対だと思います。
- ・シャツやブラウスをポロシャツなど着ていて活動しやすく、自宅での手入れが容易なものがよい。また手軽に購入できるものがよい。

- ・冬の制帽の見直し。通年使用できるものを作って欲しい。
 - ・女兒用の夏の上着についてですが、胸元の空き具合がどうしても気になります。肌着が見えるのも、そのまま肌が直接見え過ぎるのも親としてあまり気持ちの良いものではないので対策、改善して頂ければと思います。
 - ・ノーアイロンのカッターシャツだと助かります
 - ・既存の制服を残すことはいいが、追加するものに、ポロシャツなどの機能的なものも入れて欲しい。
 - ・清潔を考えると、家庭で頻繁に洗濯できる素材であると良いと思います。
 - ・衣替えの日が無くなり、子供も快適そうで嬉しく思います。女の子のリボンが低学年から高学年につれて変わりますが、低学年のものをそのまま使えても良いのかな、と思います。
- 3年生4年生は制服の買い替え時期になり既に夏服は今期に買い替えたばかりなので、衣替え時期前までに決めて頂けると助かります。
- ・女の子の夏の制服も検討していただきたいです。低学年は図工で汚れたりする事も多いので、半袖のブラウスやポロシャツなどにしていただけたら、洗い替えをたくさん持つ事が出来て助かるなと思います。
- また夏のリボンはすごくほどこけやすいようで、帰宅した時にはほどこけることが多々あり、気になります。リボンだけでも冬服のように結ばなくていいものが良いと思います。
- ・洗いやすい、取り扱いしやすい素材を期待します。
 - ・上着に関してシャツタイプではなく、ポロシャツが良い。洗濯が容易で、伸縮性もあり動き易いのではないかな。
 - ・女子の夏服は襟元から下着が見えるので乖離した方がいい
 - ・変更の場合、現行のものを引き続き使用できる期間をもうけて頂きたいです。
 - ・ポロシャツ等のアレルギー児にも優しい素材希望します。
 - ・キュロットも選択できるといいですが。
 - ・小学生から中学生に移行する時に、エコの観点から着られる制服はそのまま中学生でも着られるような共通のデザインまたは仕組みになると、より高学年でも制服を買い足しやすくなります。
 - ・活動する前提でデザインするべき。プリーツスカートやセーラーカラー、半ズボンにワイシャツ、ストレッチも無いし動きにくい。冬服はお尻や背中が摩擦でテカテカに光る。夏服は是非とも吸汗速乾や、冷感触感の素材を取り入れるべき。
 - ・キュロット予定は無くなったとの事で、女の子はパンツにセーラーの上着を着るのか(おかしくはないか)。組み合わせのバリエーションが知りたい。中間服のように開襟シャツの半袖などがあった方がいいのではないかな。
 - ・展示している制服はスラックスのみで、イメージしづらかった。子供たちも同じではないでしょうか。実物がないのであれば、イラストなどで組み合わせを見せて欲しい。子どもたちにアンケートをとるなどして、本当に着たいと思うものを選んで作って欲しい。
 - ・ジェンダーへの対応を考えるなら、冬はブレザー。夏はポロシャツなどを導入すべき。キュロットは中途半端。
 - ・私服登校も検討していただきたいです。

○伝統について

- ・附属小学校の制服が、時代の変化を受け入れつつも、歴史の重みをしっかりと残していられることを期待しております。
- ・伝統を守り、今後も今のデザインは踏襲して欲しい。
- ・伝統というのも大事ではあるが、今の環境、状況に対応した制服を子供たちには与えたい。
- ・伝統あるこの制服に誇りを持っている児童や保護者、卒業生もいる。ジェンダーや多様性を尊重する考えも大

事だが、大幅に変えたりするのはどうかと思う。あまりそういう部分を変えないで欲しい。

○多様性について

- ・ジェンダーを意識しすぎるのは、逆に差別なのではないですか？
- ・以前のアンケートの際に、伝統があり思い入れがあるから、嫌なら他の学校に入る選択肢があるから、等の理由で見直しを反対する声がありましたが、子どもたちの選択肢を狭めてしまう可能性のある外的要因は可能な限り取り除く方向で議論すべきと考えます。多様性やジェンダーの面から考えるのであれば、上衣の詰襟、セーラーこそ問題に感じます。
- ・単純に男女の制服の組み合わせを自由にしたところで、性同一性障害の子がいわゆる外面の性別と違う制服（特に男の子が女の子の）を着られるか難しい面もあると思う。形だけ多様性に対応するのでは無く、男女関係なく自由に選べる制服になるのか、しっかり検討して頂きたい。既存の制服＝附属小として、制服は多方面から来る子供達の安全面も担っていると思うので、変更するならば先の先まで考慮して早く変更し、新しい制服としてこれからまた長く附属の制服として認知されるようにして頂きたい。

○その他

- ・複数種類を用意する費用が気になります。
- ・SDGs の観点から、学校やPTA 中心で、サイズアウトや古くなった制服のリユース・リサイクルに取り組んでほしい。
- ・誰が何を選んで着ても認め合える環境を望みます。安心して学習に励んでもらいたいです。
- ・制服とは無関係だが、性的指向、性の自認等について教育する機会を設けてもらいたい。（子だけでなく親も）
- ・制服廃止、生徒のちからを信じる。自ずから考え、適した服装を選択することができると思います。
- ・附属中学が私服の日を設けているのを見て、小学生がいつもうらやましように話しています。小学校でもできると喜ぶと思いますし、衣服について考える機会になるかもしれません。
- ・セーラー服に長ズボン。学生服にスカートなど、明らかにおかしいと思われる組み合わせになるのはいかなるものか。検討した方はこれらの組み合わせで着用しますか？

選びたくても躊躇してしまう可能性もたかひので、組合せを自由にするとあるが、合わせやすいブレザーを採用していない時点で実用的な選択肢が少なくなってしまう。

ホームページを見ましたが、本来の意味での多様性やジェンダーレスを検討したのか疑問に思う表面的な内容に思う。また何十年と制服変更はないと思うので、当事者や専門家の意見がしっかり反映される内容であって欲しい。伝統は制服で残さなくて、他で残せばいいと思う。

あと、ホームページに白いカッターシャツの話が出ていましたが、うちの子は2つポケットのシャツ以外を着ていて許可されてるはずなのにお友達多数から指摘されて傷つきました。そういうことがないように子ども達にも周知して欲しい。

(2) 反対の方のご意見

- ・今のままで良いです。
- ・展示のサンプルをみて想像通り、それ以外の印象を受けました。現在の男子のジャケットにスカートを合わせるのも、女子のセーラー服に長ズボンを持ってくるのもとても着たい制服ではないと思います。現在の制服は男女ともとても好きですが、多様性、ジェンダー、個人で組み合わせが出来るという点を重視す

るならば完全移行に数年かかっても一新、男女共通の制服への革新が必要ではないかと思えます。”

4. 今後の学校としての方針

「四校園制服検討委員会での検討結果」、「附属小校内制服検討委員会での検討結果」、「附属小保護者アンケート」を踏まえ、小学校の方針を以下のように定めます。

- 多様性・ジェンダー、成長による羞恥心への配慮や体調、季節・気温等から自分で考え選択できるものとする。
 - 現在の制服は残し、長ズボン、ハーフパンツ、キュロットを加え、選択肢を増やす。
※キュロットについては、作製できないかを業者に依頼し、交渉中。
 - 現行の男女の制服（以後、学生服、セーラー服とする）の組み合わせを自由にする。
 - 令和6年4月から実施する。
- ※夏用の制服（ポロシャツ等について）は継続審議を行っていく。

今後児童には、多様性についての授業（道徳）を行い、職員には、多様性について校内研修を実施していきます。また児童会でも新しい制服についての広報を行う予定です。